

「城端まちづくり協議会」だより Vol. 43(11月号)

令和4年11月25日発行
発行 城端まちづくり協議会
城端交流センター
(城端庁舎内)



部会から行事報告

【防犯・安全部会】

防犯安全－5 「風水害災害を対象とした一時避難所の開設・設営訓練」実施

近年の台風などの強風・大雨による建物の損壊などの局所的な災害や平成20年の出水被害等の城端地区内でリスクの高い浸水害等の風水害災害を対象とした一時避難所の開設・設営訓練につき、城端勤労青少年ホームを避難所として実施しました。避難所は、避難者の町内の区長(区長代理)を責任者として管理・運営するものです。

○日時 : 令和4年10月30日(日) 10:00～11:30

○場所 : 城端勤労青少年ホーム

○参加者 : 区長、防犯安全部員 等 27名

自助—(共助)—公助

訓練名	訓練概要
①避難所開設準備訓練	「避難施設被害状況チェックリスト」をもとに避難所の被害状況の確認
②避難者受入訓練	避難者による「避難者カード」の記入。 受付と休憩所の設営(レイアウトと導線の確保)
③情報受伝達訓練	「南砺市防災アプリ」を用いた通信訓練
④資機材取扱訓練	資機材として、「災害避難所用間仕切り4部屋(南砺市より貸与)」「仮設トイレ」の設置訓練

(訓練の様子)



訓練の説明会議



避難者受入訓練(受付/導線確保)



避難者受入訓練(休憩所/導線確保)



資機材取扱訓練(間仕切り)



資機材取扱訓練(仮設トイレ)



資機材取扱訓練(仮設トイレ)

(訓練の反省及び今後の課題)

- ・自町の公民館等既往施設で対応できる町内もあれば、公民館以外の一時避難所として城端勤労青少年ホーム利用を検討したい町内もみられた。
- ・自町に公民館を有しない町内では、城端勤労青少年ホームを含め、避難所としての適正評価・見直しが必要である。
- ・冷暖房、医薬品、コロナ対策など、24時間とはいえ、課題が多いと思われる
- ・高齢者はどこの地区も多いので、避難所2階までの誘導等高齢者対策が必要。
- ・休憩所として和室内でもパーテーション/簡単な仕切りがあると良い。
- ・様々な課題はあるものの、まずは訓練体験をしておくことが重要。今後、自町に応じた避難方法の検討が必要。
- ・防災意識を一人一人が認識することが大切である。

防犯安全－6 「住宅用火災警報器の設置促進事業」

近年、住宅火災による死者数が急増していることから消防法が改正され、消防法及び市町村の条例により、すべての住宅に火災警報器（火災による煙または熱を感知して、火災の発生を警報音または音声で知らせてくれる機器）等の設置が義務づけられています。



城端まちづくり協議会で「住宅用火災警報器」の設置促進の一環として、予算限定で、通常より安価に購入できる助成事業として、各町内で購入希望を回覧し、城端方面団城端分団の11月中旬の火元調査に合わせて、料金と引き換えに搬入しました。

福祉健康－10 「城端地区 高齢者見守り模擬訓練」 開催しました

南砺市地域包括支援センター共催、南砺警察署にもご協力を頂き、城端地区の民生児童委員、地域福祉推進委員 計20名が、認知症の方が行方不明になったと想定した城端地区 高齢者見守り模擬訓練を行いました。

今回の訓練は、『認知症サポーター養成講座』も兼ねており、参加者は受講した証に「オレンジ色のリング」を頂き、認知症サポーターキャラバンの一員となりました。

○日 時 : 令和4年11月13日(日) 10:00～11:40

1) DVDによる座学講座

認知症の初期は本人が今までと違う自分に戸惑い、不安な気持ちでいっぱいだとということを周りが理解して地域で見守ることが大切だと学びました。

2) 地域包括支援センター職員の方々による寸劇

「帰宅願望」「夕暮れ症候群」に対して、相手の希望を叶えるように受け答えをすると安心してもらえる、声かけのポイントを教わりました。18歳と81歳の違いについての名言&迷言の連発も聞き、会場は爆笑に包まれました。



3) 行方不明者の搜索訓練

(想定) 認知症の方が自宅から城端勤労青少年ホームへ徒歩で向かう途中に行方不明になった
(訓練内容)

①緊急ダイヤルに連絡	近所の方が「徘徊SOS緊急ダイヤル」に連絡する 行方不明になった時間と場所、本人の氏名・年齢・住所・容姿や服装など、その人の特徴を正確に伝える
②搜索	3つのグループに分かれて、城端勤労青少年ホーム付近から自宅までの道を搜索する
③発見・保護	行方不明者を発見する 「どこへいくつもりだったがけ？」と、優しく声かけをして保護をする
④訓練本部に報告	班長が「行方不明者を発見しました！」と、訓練本部に報告する



訓練の説明会議



寸劇



搜索

教育文化ー9 「作品展示会」 開催しました

城端勤労青少年ホームで活動される団体の方等の作品を年に一度展示しています。

会場には、書道、生け花、南画、俳句、パッチワーク等、各種講座の受講生と講師の「1年間の集大成となる作品」を展示しました。

○日時 令和4年11月5日(土) 午前9時～午後5時

11月6日(日) 午前9時～午後4時

入場無料

○場所 城端勤労青少年ホーム (音楽室、和室、講習室)

城端勤労青少年ホームで活動される団体の方等の作品を展示する年に一度の作品展

『作品展示会』開催のお知らせ

1年間の集大成となる作品をぜひご覧下さい!

- ★ 書道、絵画、俳句などの各種講座の受講生・講師の作品展示
- ★ 友人等をさそって一度、足を運んでみませんか。

【日時】 令和4年 11月5日(土) 午前9時～午後5時
11月6日(日) 午前9時～午後4時

【場所】 城端勤労青少年ホーム

入場
無料

講習室 3F		音楽室 2F		和室 2F	
団体名	分類	団体名	分類	団体名	分類
COSMOS書会	書道	品水書道会	書道		
大宮野書道教室	書道	俳句会	俳句		
かな書道教室	書道	パッチワーク教室	手芸		
池坊いけばな教室	生け花	城端まちづくり協議会	南画		

令和3年度の展示状況

主催 城端まちづくり協議会
※マスクの着用をお願いします
※体調がすぐれない方は、お断りください。



教育文化－10 「初心者向け「パッチワーク教室」

～ 簡単にできるコースター作り ～ 開催

先生お手製の資料と材料セットを基に、9枚の布をつなぐ＝「ナインパッチ」手順を教わった後、和・洋・花柄など、たくさんある布地と糸の中から自由にオリジナルの組み合わせを選んで、それぞれ縫い始めました。



小学3年のお子さんも参加され、お父さんのサポートを受けて『ワクワクしながら、手芸デビュー♪』となりました。

○日 時 令和4年10月29日(土) 午後1時30分～5時

○場 所 城端市民センター2階(203号室)

○参加費 (材料費)1,000円 ○参加者 8名 ○講師 赤川いね子先生

今後の行事予定

【福祉・健康部会】

福祉健康－1 「健康体操」の開催<予定>

地区内の高齢者が集まり適度な運動や参加者同士の交流を通して介護予防に取り組む「健康体操」は、体操の講師の指導の下、月2回(第2火曜、第4火曜)の頻度で65歳以上の高齢者の方を対象としています。皆さんのご参加、お待ちしております(参加無料)。



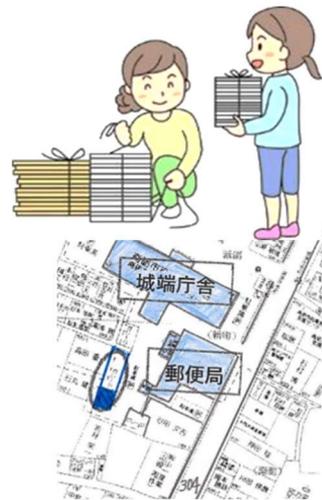
12月(予定): 12月13日(火) 12月20日(火) (←12/27 変更)
10時～11時頃

場 所: 城端庁舎 202号室

*コロナの状況により変更する可能性があります

福祉健康－2 「資源集団回収事業」の開催<予定>

資源ゴミの回収の促進、資源ゴミが出せない方々に地域の方々の協力を得て資源回収を図ることを目的に、月1回の頻度で資源回収事業を実施しています。



回収物	アルミ缶、新聞・チラシ、雑誌、段ボール
日時	毎月 第3日曜日 8時～11時 《雨天決行》
場所	城端市民センター裏の車庫

次回 : 12月18日(日) 8時～11時

【教育・文化部会】

予定日	行事名	行事概要	備考
12月12日 ～ 12月18日	写真でみる今昔物語 「写真コンテスト」作品展示会	昔の写真に対する現在の写真を対比して城端の歴史・文化を学ぶ展示会 応募いただいた写真の作品展示会	無料 じょうはな座 ロビー
12月18日	城端の伝統文化に関する上映会	城端の伝統文化に関する上映会	無料 じょうはな座 ホール